

1. 入港船舶

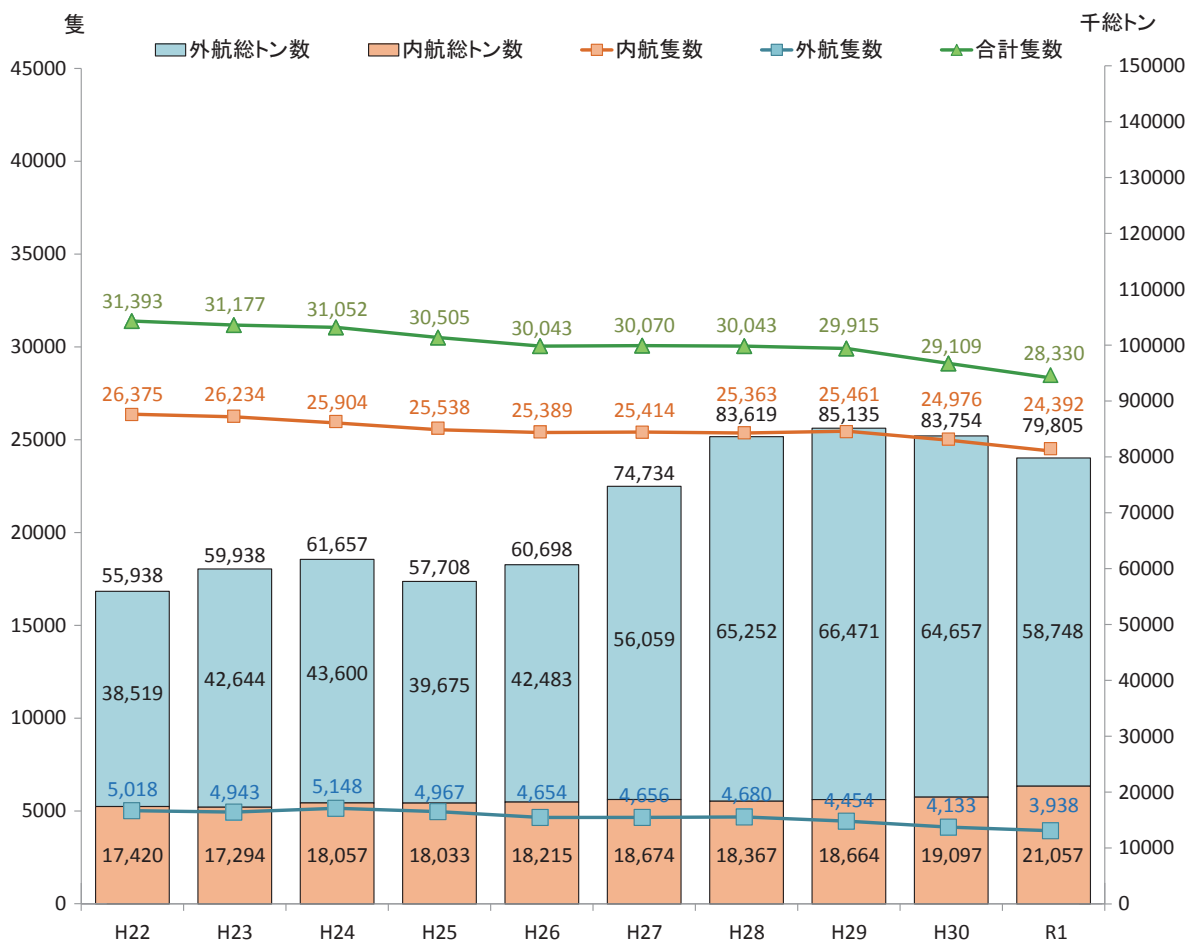
○ 入港船舶数の推移

入港船舶数は28,330隻（前年比97.3%）、総トン数は7,981万総トン（同95.3%）であった。うち、外国航路は隻数3,938隻（同95.3%）、総トン数5,875万総トン（同90.9%）、内国航路は隻数24,392隻（同97.7%）、総トン数2,106万総トン（同110.3%）であった。

（単位：隻、総トン）

区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	
					数量	前年比
入港隻数	30,070	30,043	29,915	29,109	28,330	97.3%
外国航路	4,656	4,680	4,454	4,133	3,938	95.3%
内国航路	25,414	25,363	25,461	24,976	24,392	97.7%
総トン数	74,733,537	83,619,114	85,134,616	83,754,376	79,805,066	95.3%
外国航路	56,059,386	65,252,370	66,470,908	64,657,295	58,748,120	90.9%
内国航路	18,674,151	18,366,744	18,663,708	19,097,081	21,056,946	110.3%

【入港船舶の推移】



2. 海上出入貨物

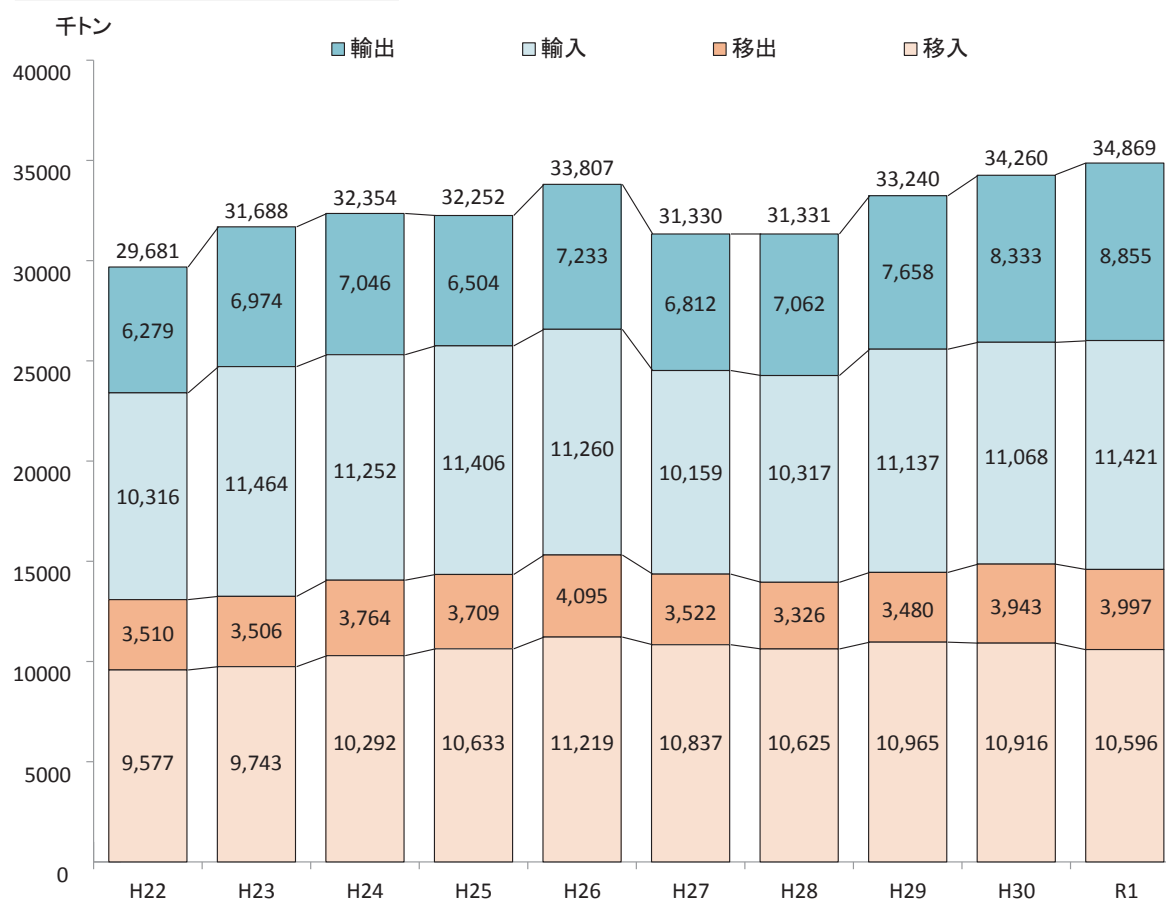
(1) 海上出入貨物量の推移

海上出入貨物量は、博多港全体で3,487万トン（前年比101.8%）であった。うち、外国貿易は2,028万トン（同104.5%）、内国貿易は1,459万トン（同98.2%）であった。

（単位：トン）

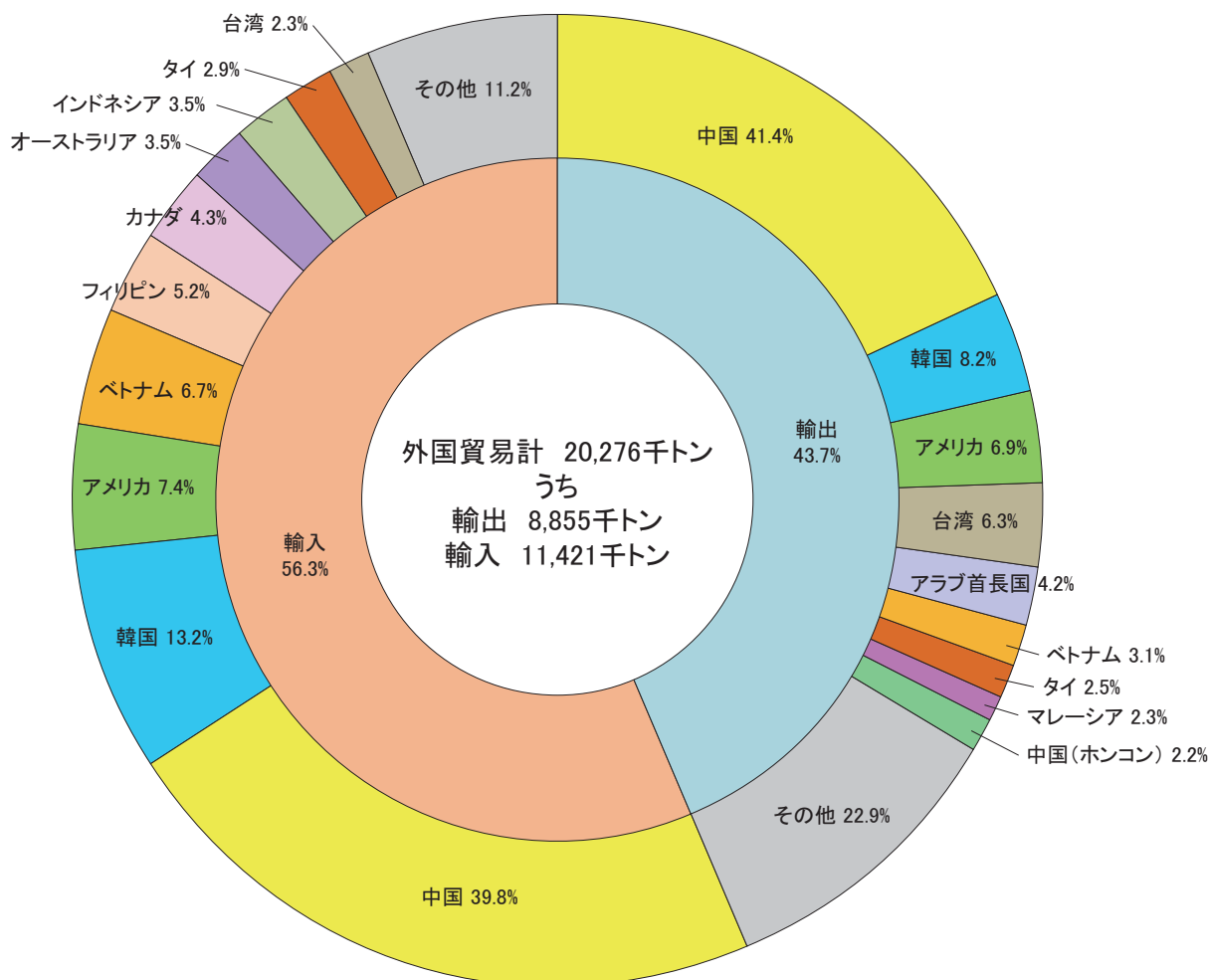
区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	
					数量	前年比
博多港全体	31,330,365	31,330,559	33,239,832	34,259,778	34,869,325	101.8%
輸移出	10,333,692	10,388,150	11,137,938	12,275,552	12,852,443	104.7%
輸移入	20,996,673	20,942,409	22,101,894	21,984,226	22,016,882	100.1%
うち外国貿易	16,971,430	17,378,961	18,795,222	19,400,872	20,275,931	104.5%
輸出	6,812,172	7,061,793	7,658,195	8,332,964	8,854,988	106.3%
輸入	10,159,258	10,317,168	11,137,027	11,067,908	11,420,943	103.2%
うち内国貿易	14,358,935	13,951,598	14,444,610	14,858,906	14,593,394	98.2%
移出	3,521,520	3,326,357	3,479,743	3,942,588	3,997,455	101.4%
移入	10,837,415	10,625,241	10,964,867	10,916,318	10,595,939	97.1%

【海上出入貨物量の推移】



(2) 外国貿易

① 相手国別

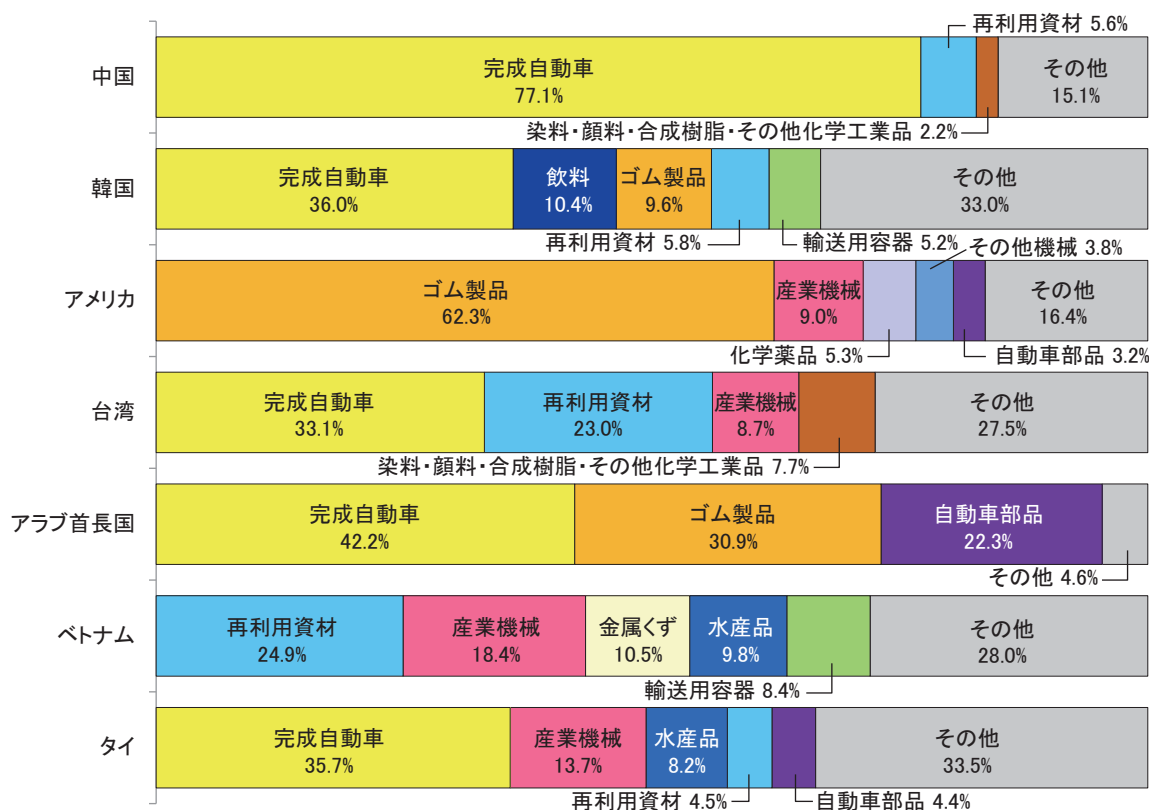


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

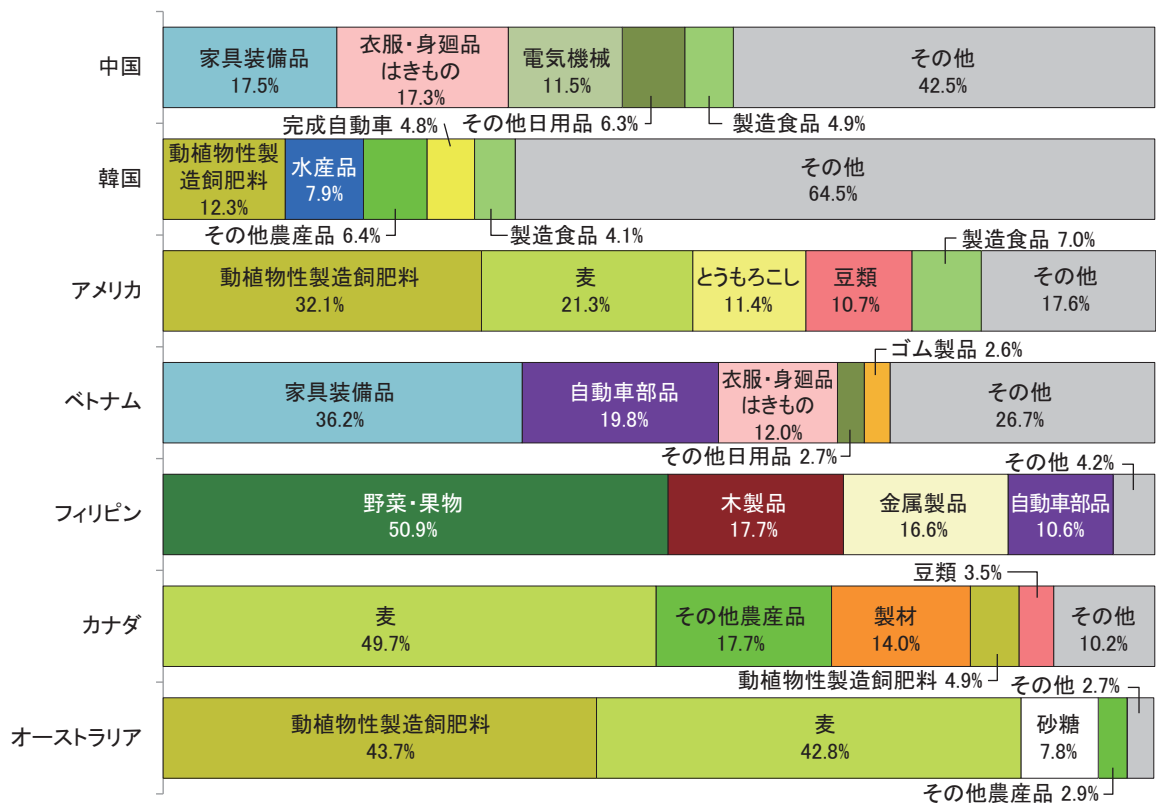
(単位:トン)

順位	輸出			輸入		
	最終船卸国	貨物量	構成比	最初船積国	貨物量	構成比
1	中国	3,666,680	41.4%	中国	4,549,354	39.8%
2	韓国	722,933	8.2%	韓国	1,509,166	13.2%
3	アメリカ	614,292	6.9%	アメリカ	840,306	7.4%
4	台湾	560,951	6.3%	ベトナム	762,691	6.7%
5	アラブ首長国	368,242	4.2%	フィリピン	596,468	5.2%
6	ベトナム	272,558	3.1%	カナダ	487,356	4.3%
7	タイ	225,557	2.5%	オーストラリア	402,058	3.5%
8	マレーシア	206,362	2.3%	インドネシア	401,928	3.5%
9	中国(ホンコン)	192,470	2.2%	タイ	327,756	2.9%
10	フィリピン	160,381	1.8%	台湾	268,237	2.3%
—	上記以外その他	1,864,562	21.1%	上記以外その他	1,275,623	11.2%
	合計	8,854,988	100.0%	合計	11,420,943	100.0%

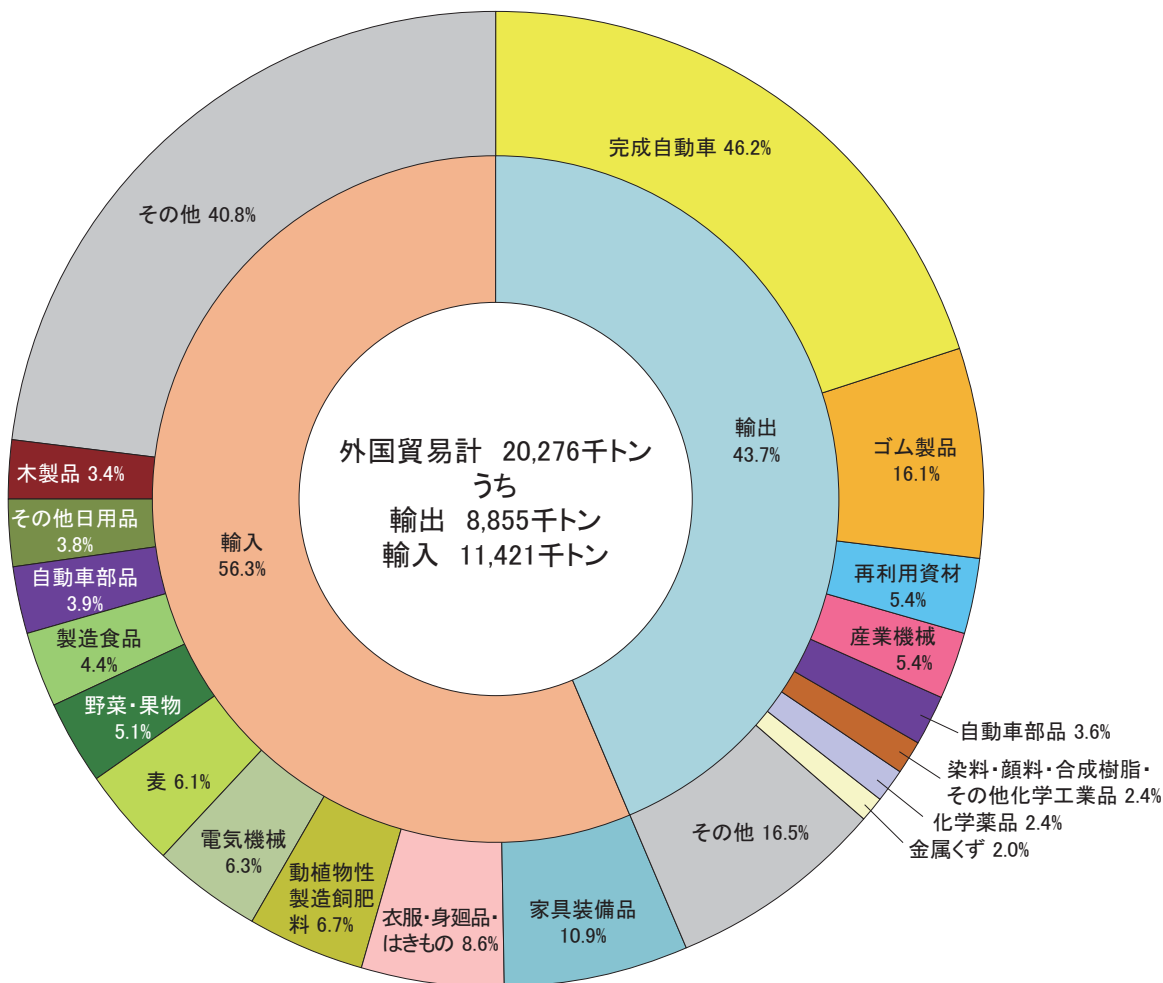
ア. 輸出



イ. 輸入



② 品種別

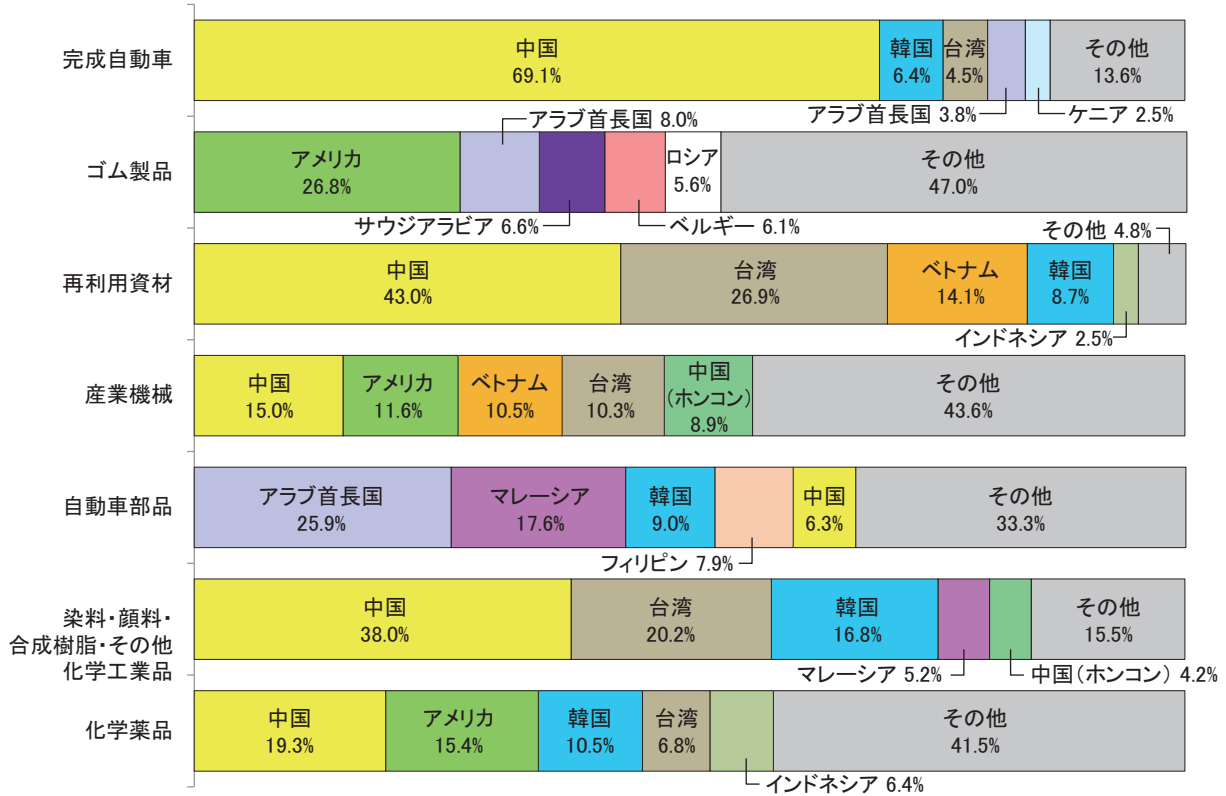


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

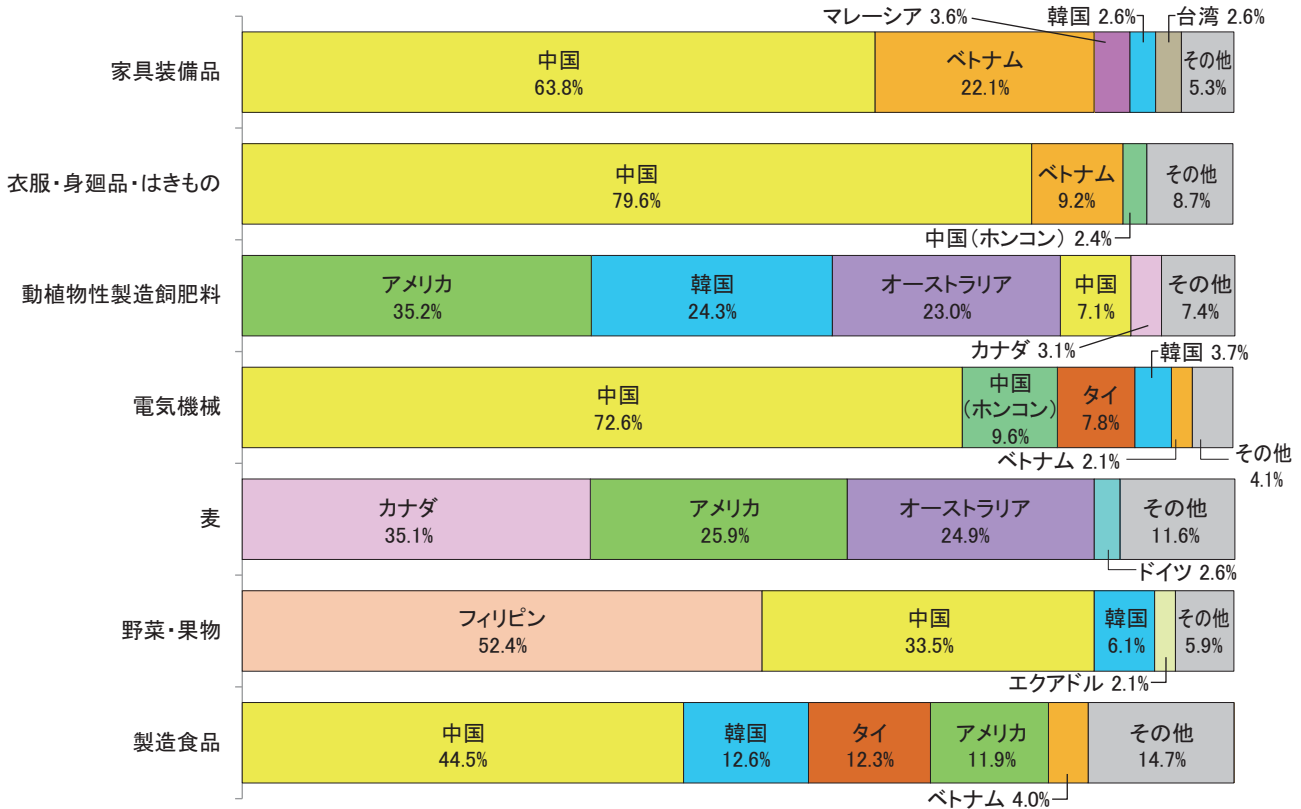
(単位:トン)

順位	輸出			輸入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	完成自動車	4,087,498	46.2%	家具装備品	1,247,773	10.9%
2	ゴム製品	1,426,662	16.1%	衣服・身廻品・はきもの	987,705	8.6%
3	再利用資材	480,628	5.4%	動植物性製造飼肥料	766,034	6.7%
4	産業機械	476,237	5.4%	電気機械	722,391	6.3%
5	自動車部品	317,616	3.6%	麦	691,262	6.1%
6	染料・顔料・合成樹脂・ その他化学工業品	212,911	2.4%	野菜・果物	579,494	5.1%
7	化学薬品	209,708	2.4%	製造食品	497,215	4.4%
8	金属くず	177,548	2.0%	自動車部品	446,520	3.9%
9	製造食品	118,055	1.3%	その他日用品	434,582	3.8%
10	水産品	115,599	1.3%	木製品	388,780	3.4%
—	上記以外その他	1,232,526	13.9%	上記以外その他	4,659,187	40.8%
	合 計	8,854,988	100.0%	合 計	11,420,943	100.0%

ア. 輸出

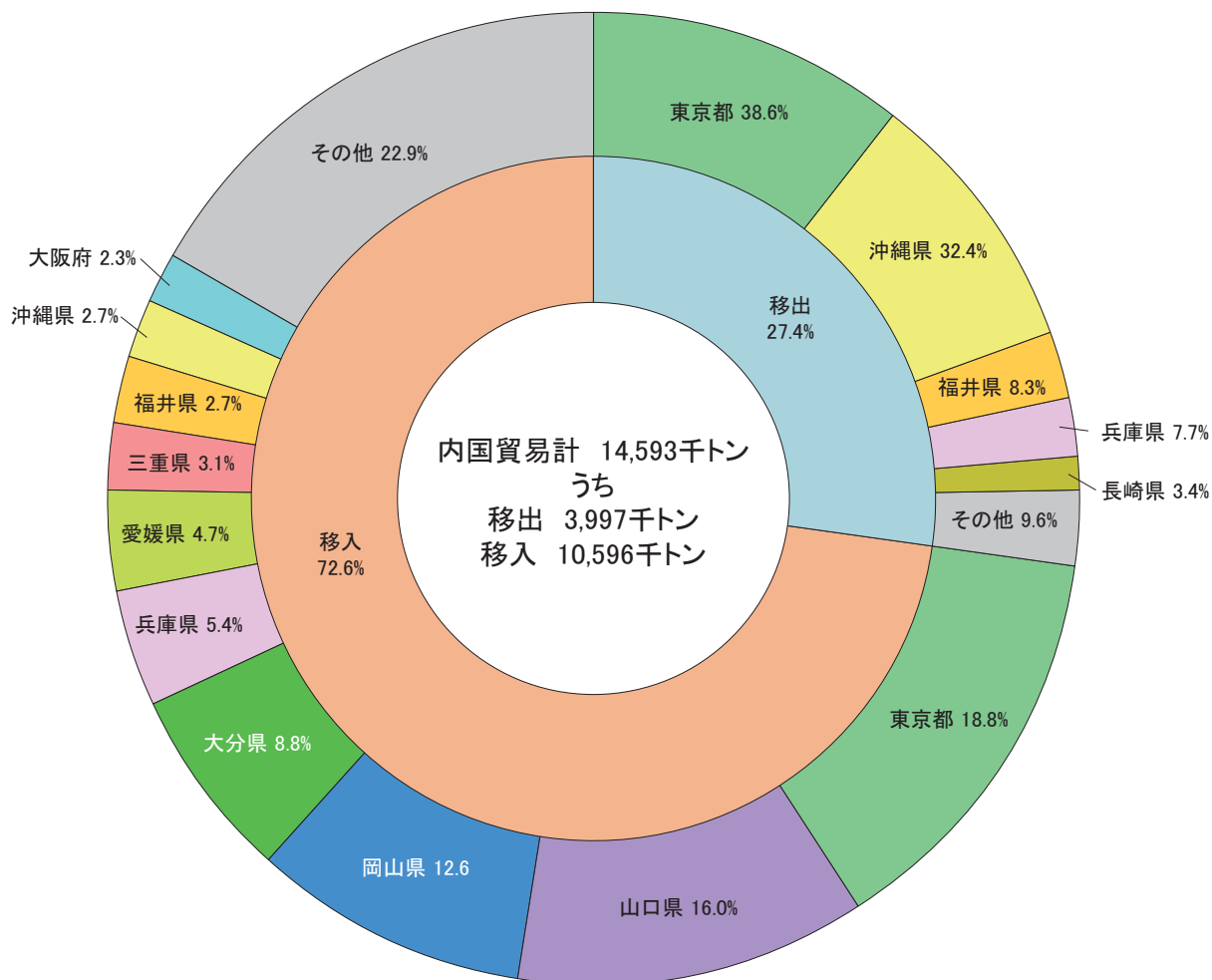


イ. 輸入



(3) 内国貿易

① 都道府県別

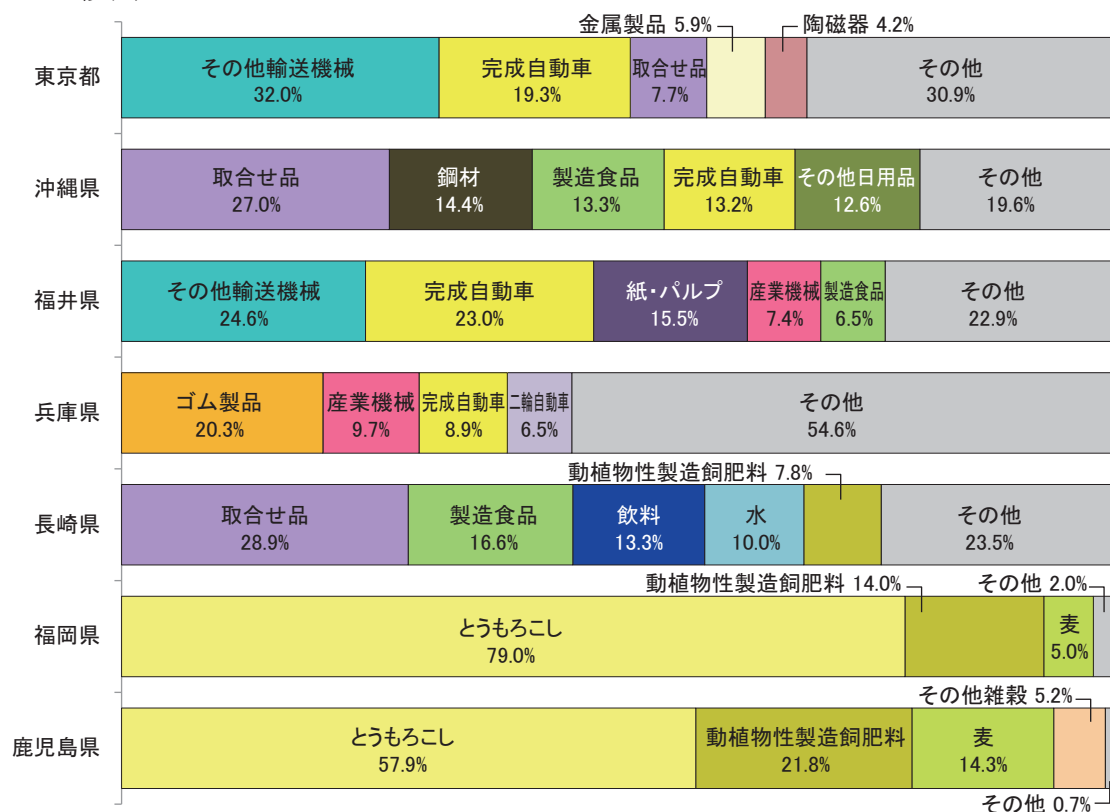


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

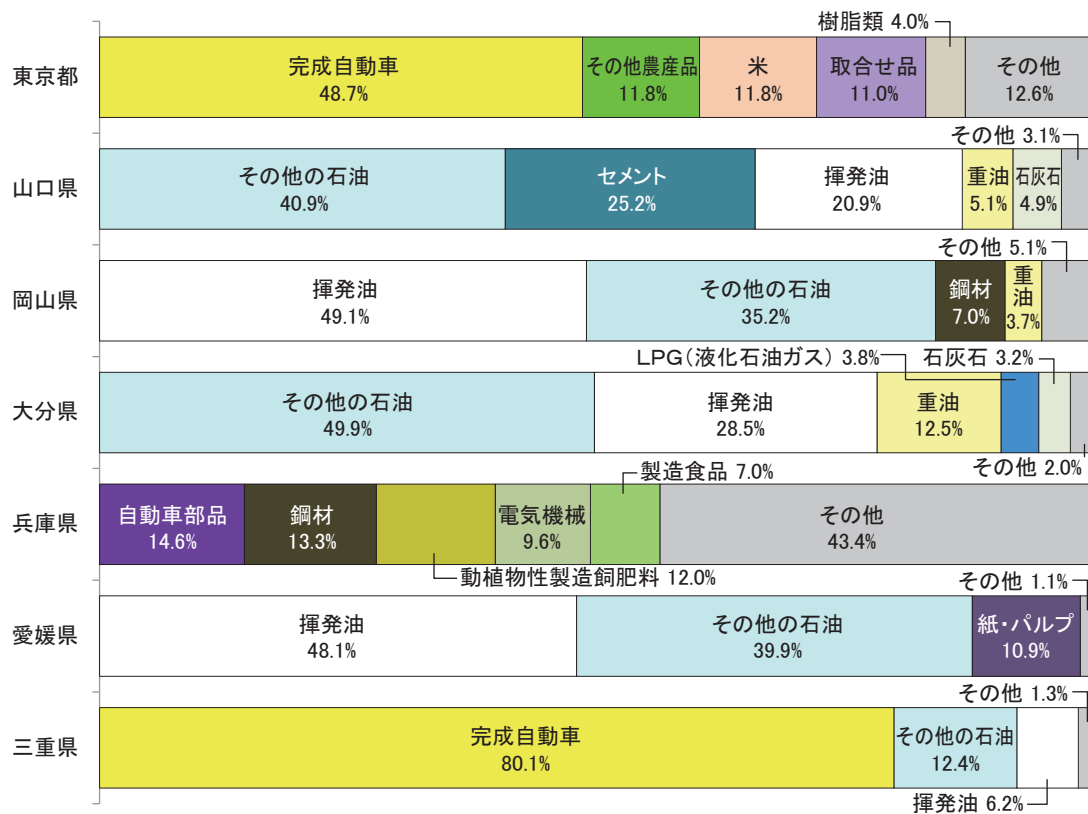
(単位:トン)

順位	移出			移入		
	仕向都道府県	貨物量	構成比	仕出都道府県	貨物量	構成比
1	東京都	1,544,501	38.6%	東京都	1,995,029	18.8%
2	沖縄県	1,293,439	32.4%	山口県	1,699,880	16.0%
3	福井県	331,090	8.3%	岡山県	1,330,579	12.6%
4	兵庫県	306,884	7.7%	大分県	929,094	8.8%
5	長崎県	136,399	3.4%	兵庫県	570,400	5.4%
6	福岡県	74,270	1.9%	愛媛県	501,086	4.7%
7	鹿児島県	30,203	0.8%	三重県	325,914	3.1%
8	広島県	29,666	0.7%	福井県	291,170	2.7%
9	大阪府	26,259	0.7%	沖縄県	282,045	2.7%
10	香川県	24,406	0.6%	大阪府	240,439	2.3%
—	上記以外その他	200,338	5.0%	上記以外その他	2,430,303	22.9%
	合計	3,997,455	100.0%	合計	10,595,939	100.0%

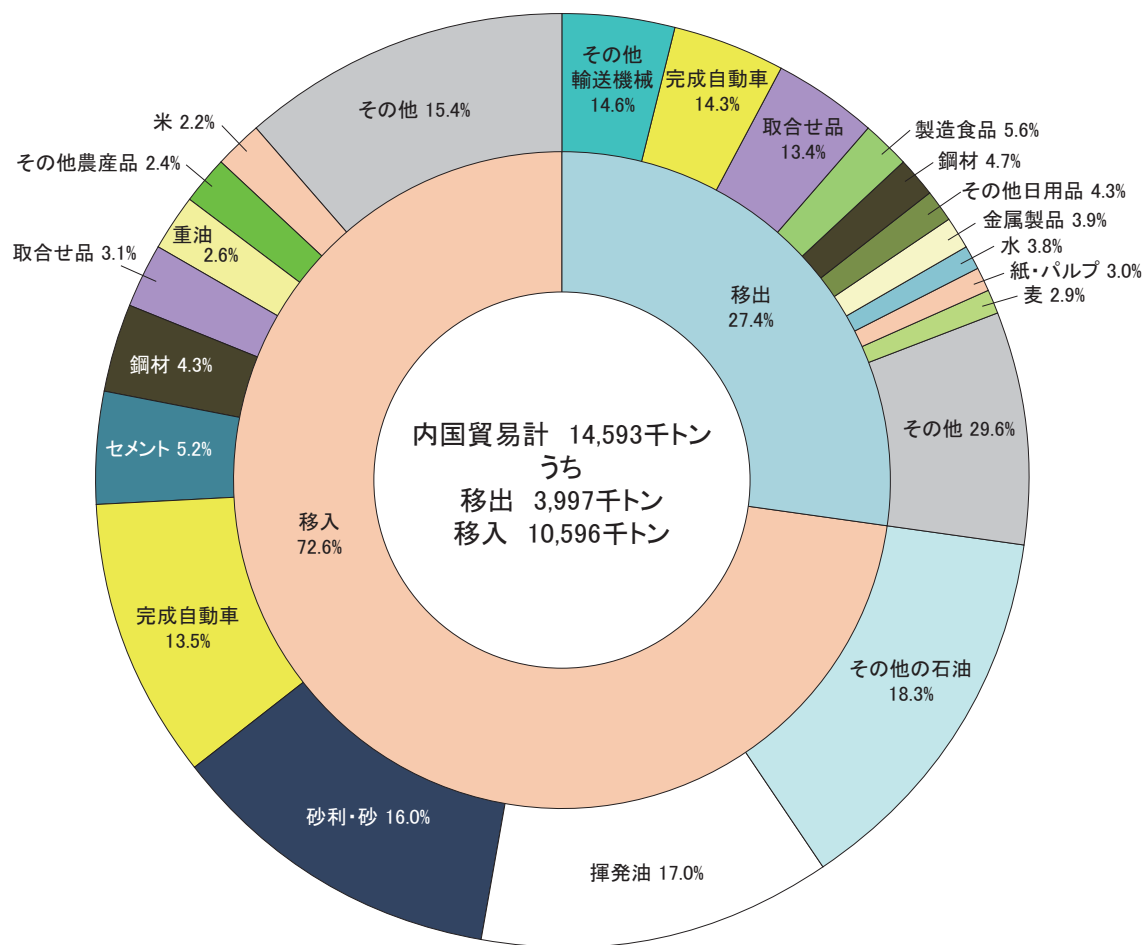
ア. 移出



イ. 移入



② 品種別

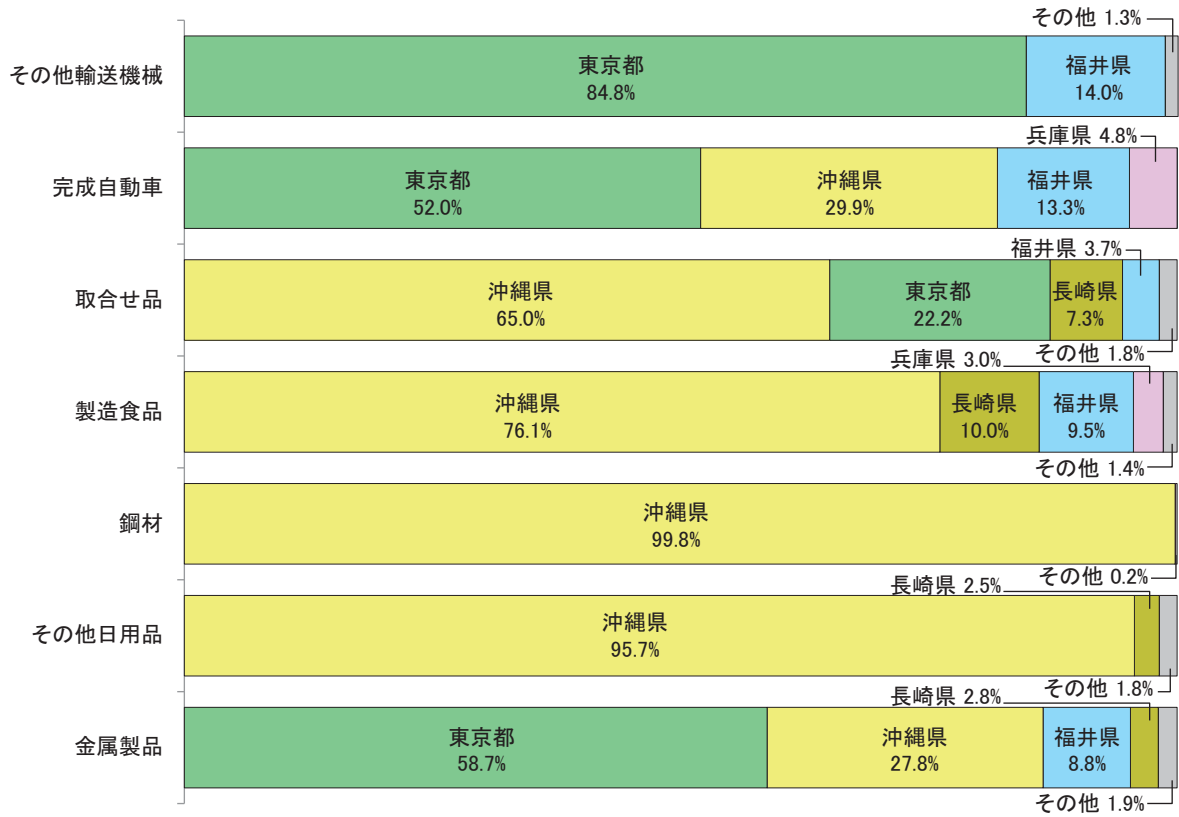


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

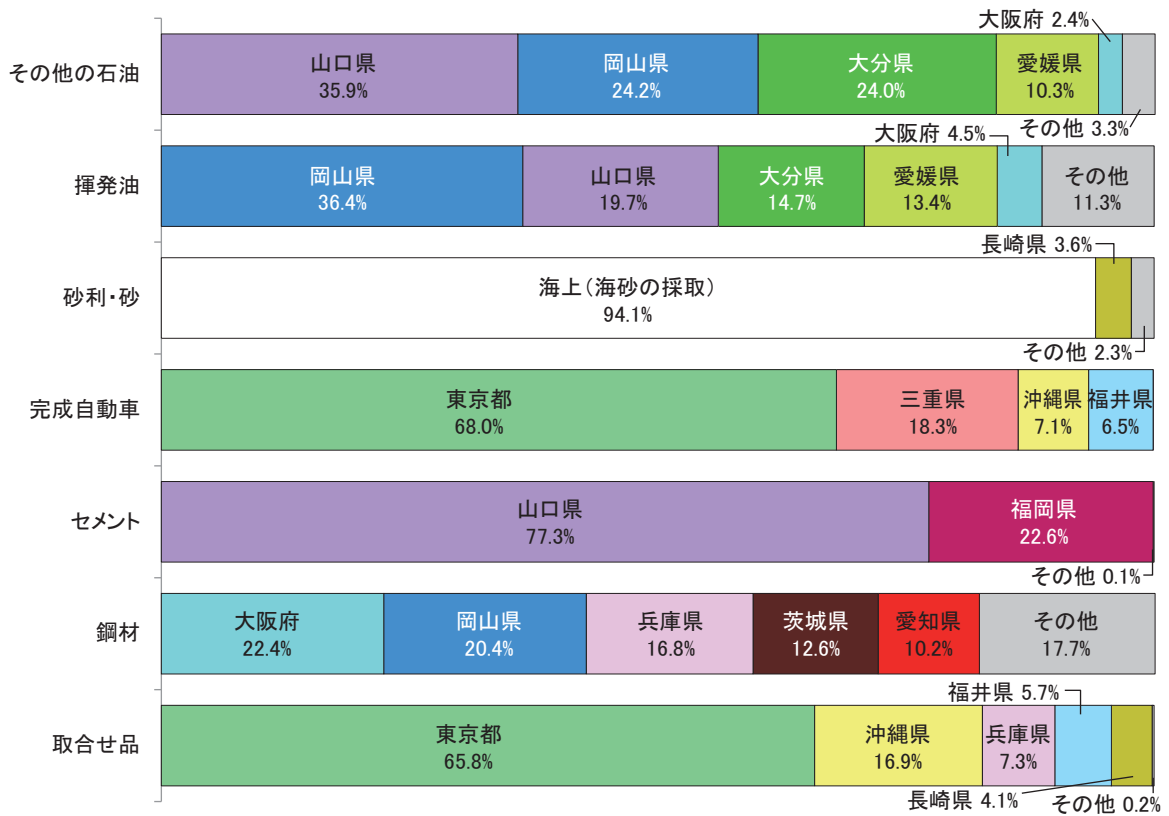
(単位:トン)

順位	移出			移入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	その他輸送機械	583,848	14.6%	その他の石油	1,936,361	18.3%
2	完成自動車	571,985	14.3%	揮発油	1,797,728	17.0%
3	取合せ品	537,456	13.4%	砂利・砂	1,691,935	16.0%
4	製造食品	225,426	5.6%	完成自動車	1,428,697	13.5%
5	鋼材	186,151	4.7%	セメント	554,052	5.2%
6	その他日用品	169,938	4.3%	鋼材	454,138	4.3%
7	金属製品	154,010	3.9%	取合せ品	333,002	3.1%
8	水	150,720	3.8%	重油	276,683	2.6%
9	紙・パルプ	118,458	3.0%	その他農産品	259,435	2.4%
10	麦	114,799	2.9%	米	235,668	2.2%
—	上記以外その他	1,184,664	29.6%	上記以外その他	1,628,240	15.4%
	合 計	3,997,455	100.0%	合 計	10,595,939	100.0%

ア. 移出



イ. 移入



3. 国際海上コンテナ

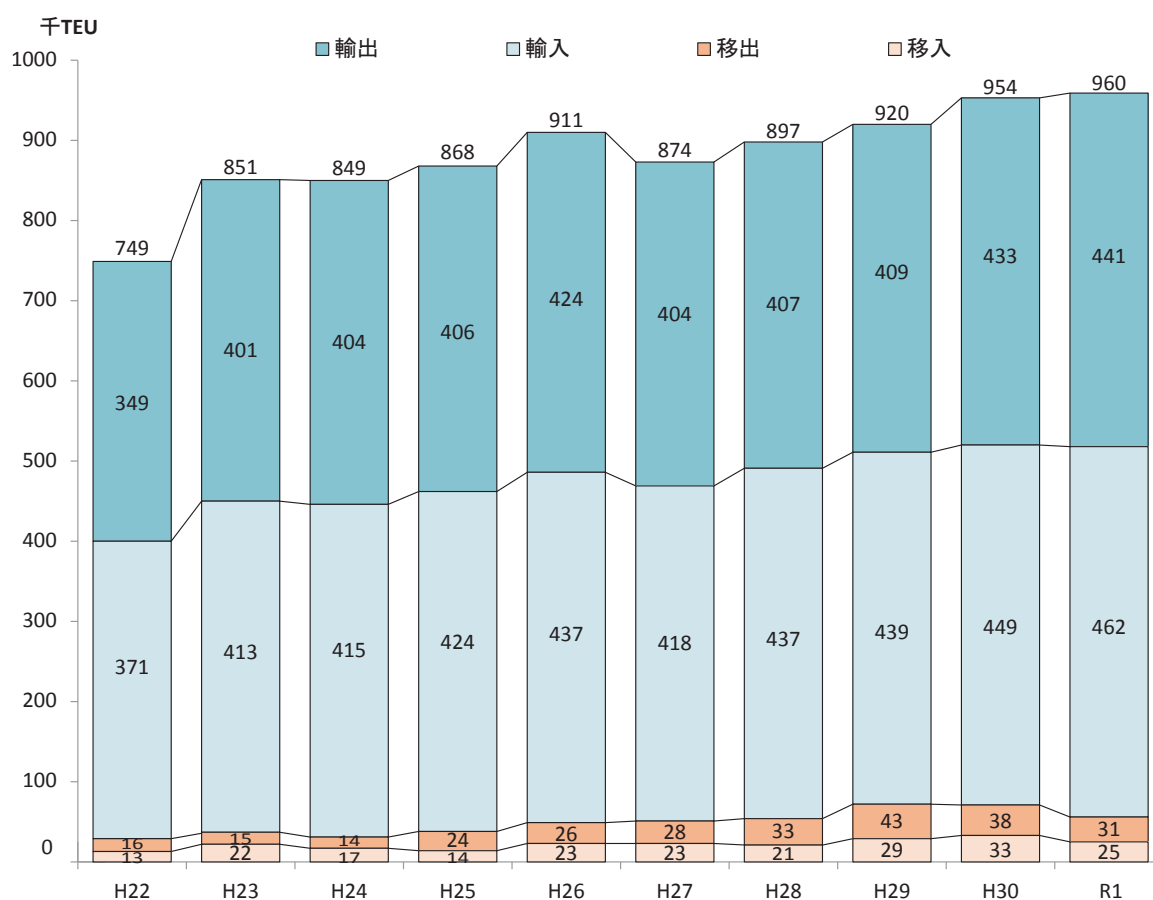
(1) 国際海上コンテナ取扱個数の推移

国際海上コンテナ取扱個数は、博多港全体で960,085TEU（前年比100.7%）であった。うち、外国貿易は903,566TEU（同102.4%）、内国貿易は56,519TEU（同79.2%）であった。

（単位：TEU）

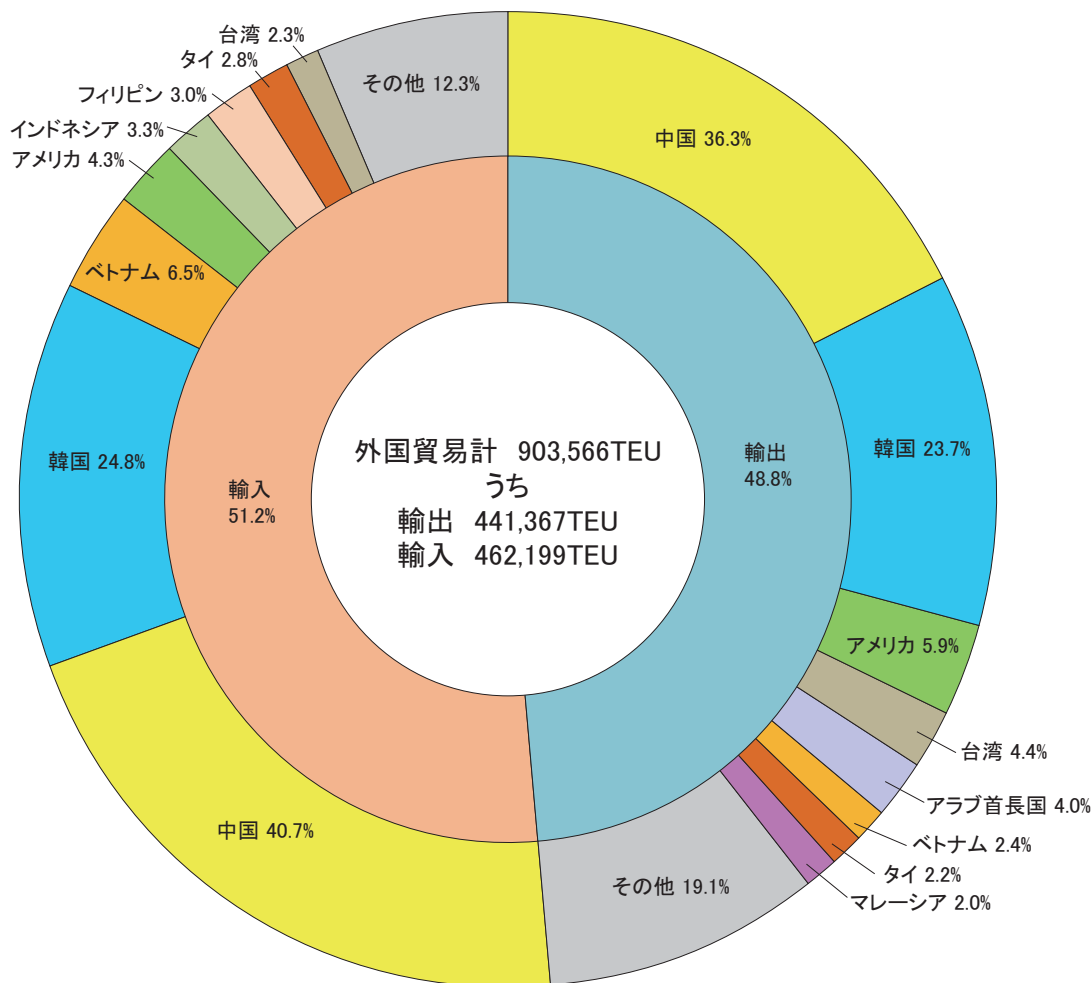
区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	
					数量	前年比
博多港全体	873,621	897,124	920,149	953,548	960,085	100.7%
輸移出	432,708	439,258	451,920	471,276	472,708	100.3%
輸移入	440,913	457,866	468,229	482,272	487,377	101.1%
うち外国貿易	822,192	843,188	848,612	882,199	903,566	102.4%
輸出	404,276	406,526	409,217	432,810	441,367	102.0%
輸入	417,916	436,662	439,395	449,389	462,199	102.9%
うち内国貿易	51,429	53,936	71,537	71,349	56,519	79.2%
移出	28,432	32,732	42,703	38,466	31,341	81.5%
移入	22,997	21,204	28,834	32,883	25,178	76.6%

【国際海上コンテナ取扱個数の推移】



(2) 外国貿易（ダイレクト）

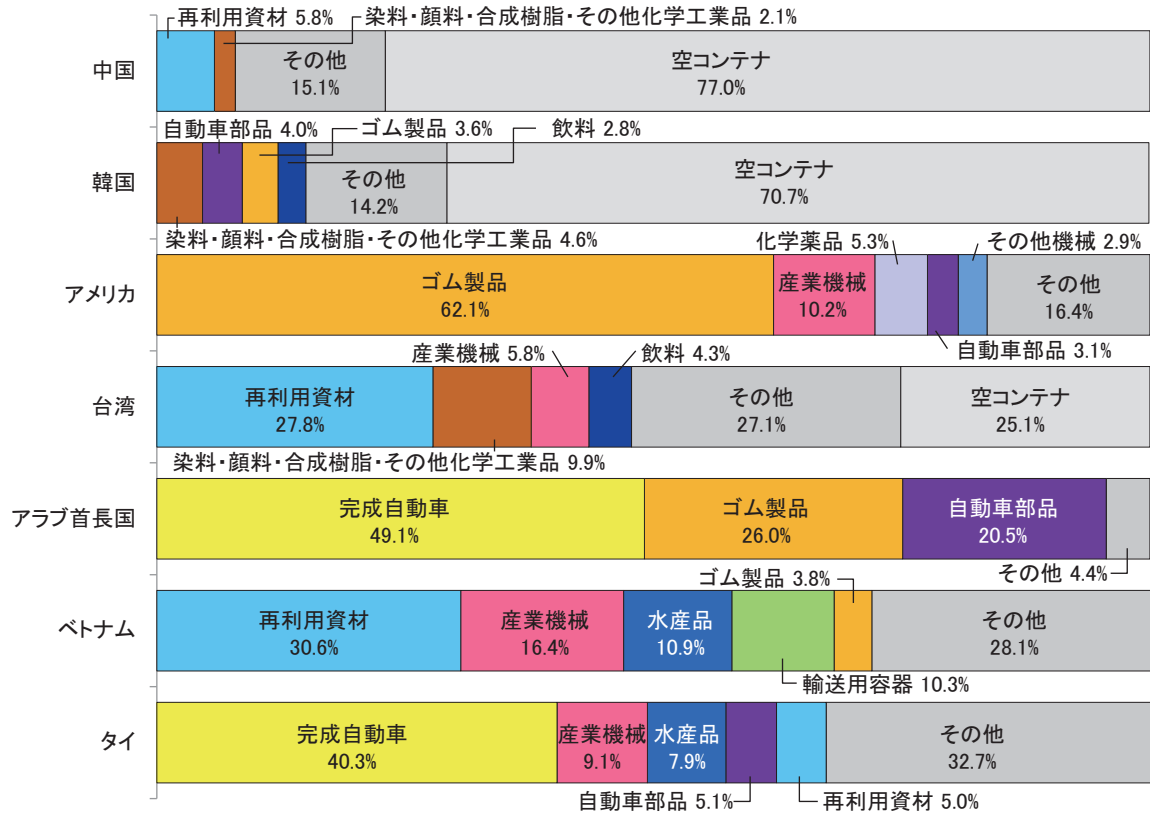
① 相手国別



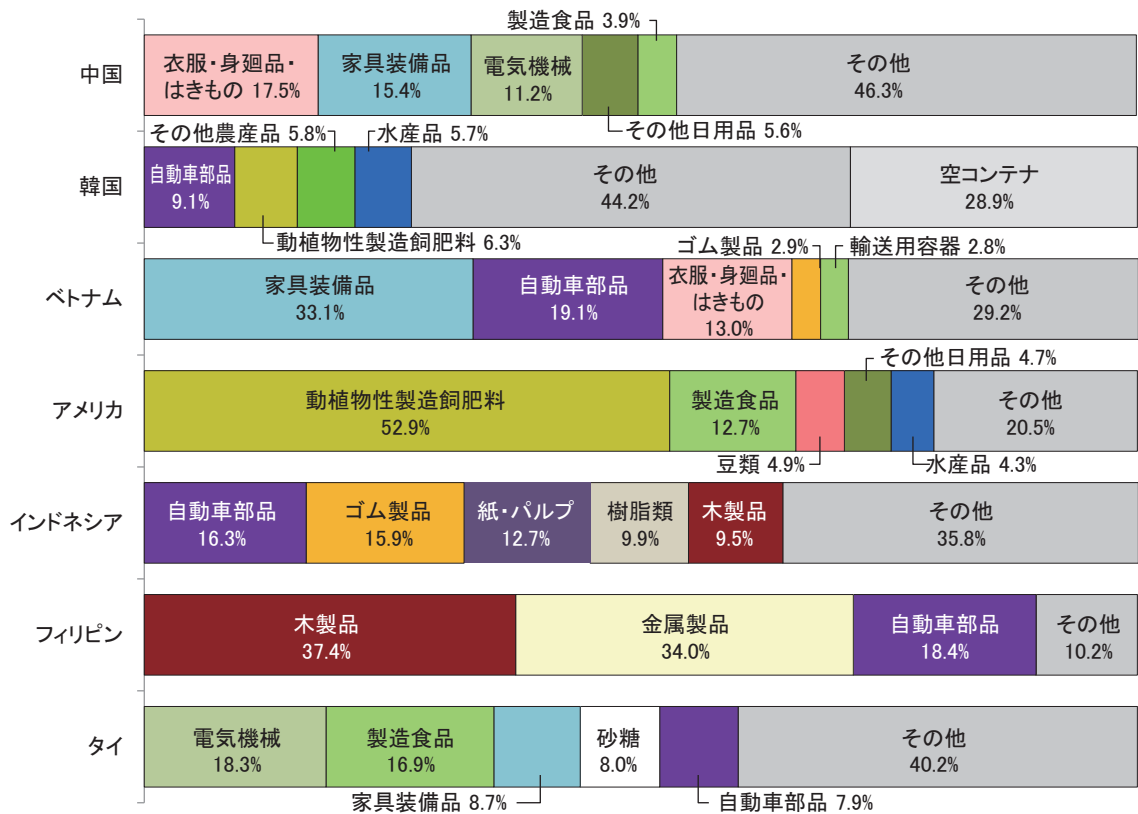
(単位: TEU)

順位	輸出			輸入		
	最終船卸国	貨物量	構成比	最初船積国	貨物量	構成比
1	中国	160,372	36.3%	中国	188,329	40.7%
2	韓国	104,690	23.7%	韓国	114,554	24.8%
3	アメリカ	26,098	5.9%	ベトナム	30,114	6.5%
4	台湾	19,591	4.4%	アメリカ	19,652	4.3%
5	アラブ首長国	17,474	4.0%	インドネシア	15,227	3.3%
6	ベトナム	10,650	2.4%	フィリピン	13,751	3.0%
7	タイ	9,562	2.2%	タイ	12,869	2.8%
8	マレーシア	8,727	2.0%	台湾	10,845	2.3%
9	中国 (ホンコン)	7,191	1.6%	オーストラリア	7,749	1.7%
10	南アフリカ	6,301	1.4%	マレーシア	7,366	1.6%
—	上記以外その他	70,711	16.0%	上記以外その他	41,743	9.0%
	合計	441,367	100.0%	合計	462,199	100.0%

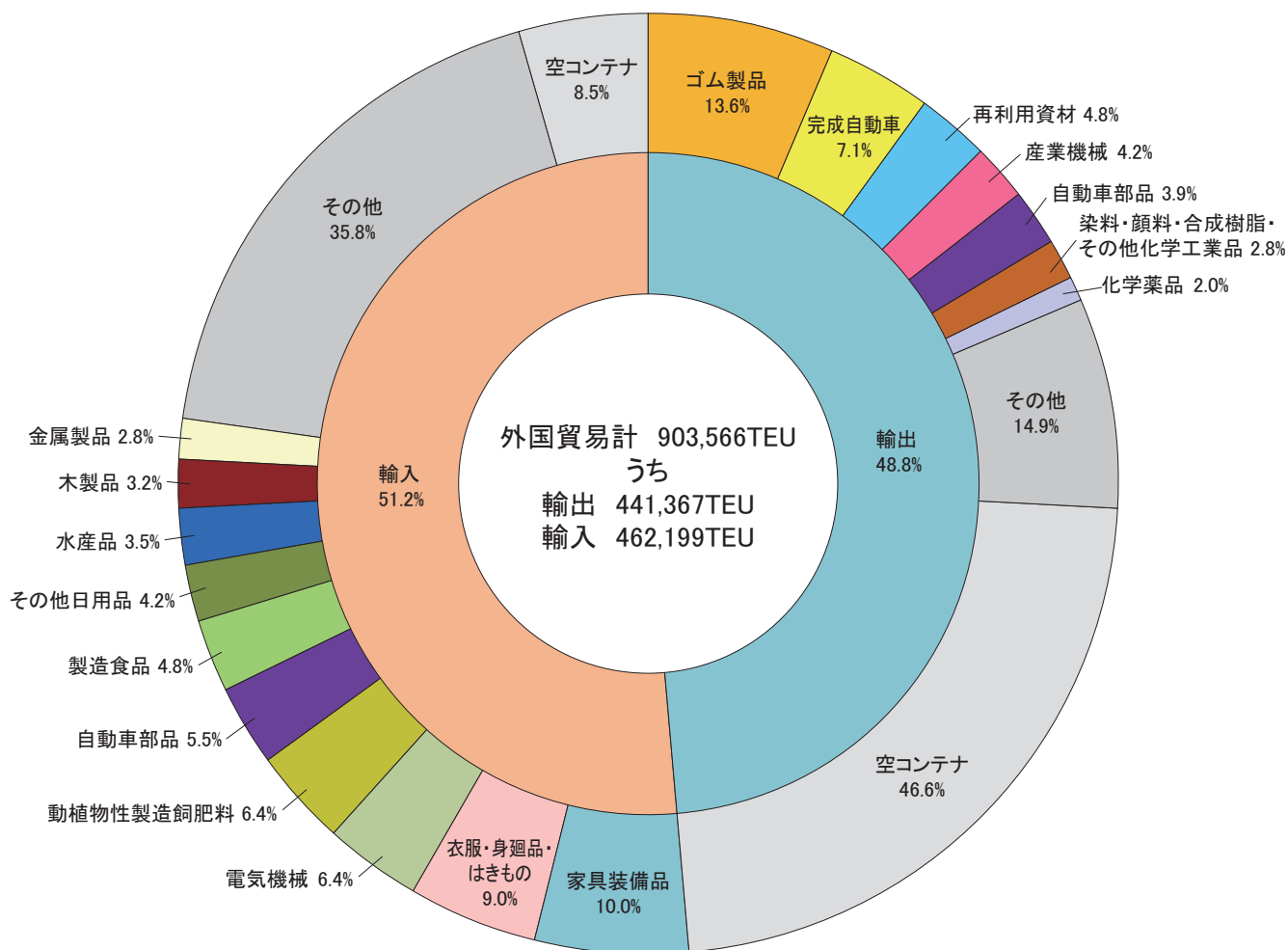
ア. 輸出



イ. 輸入



② 品種別

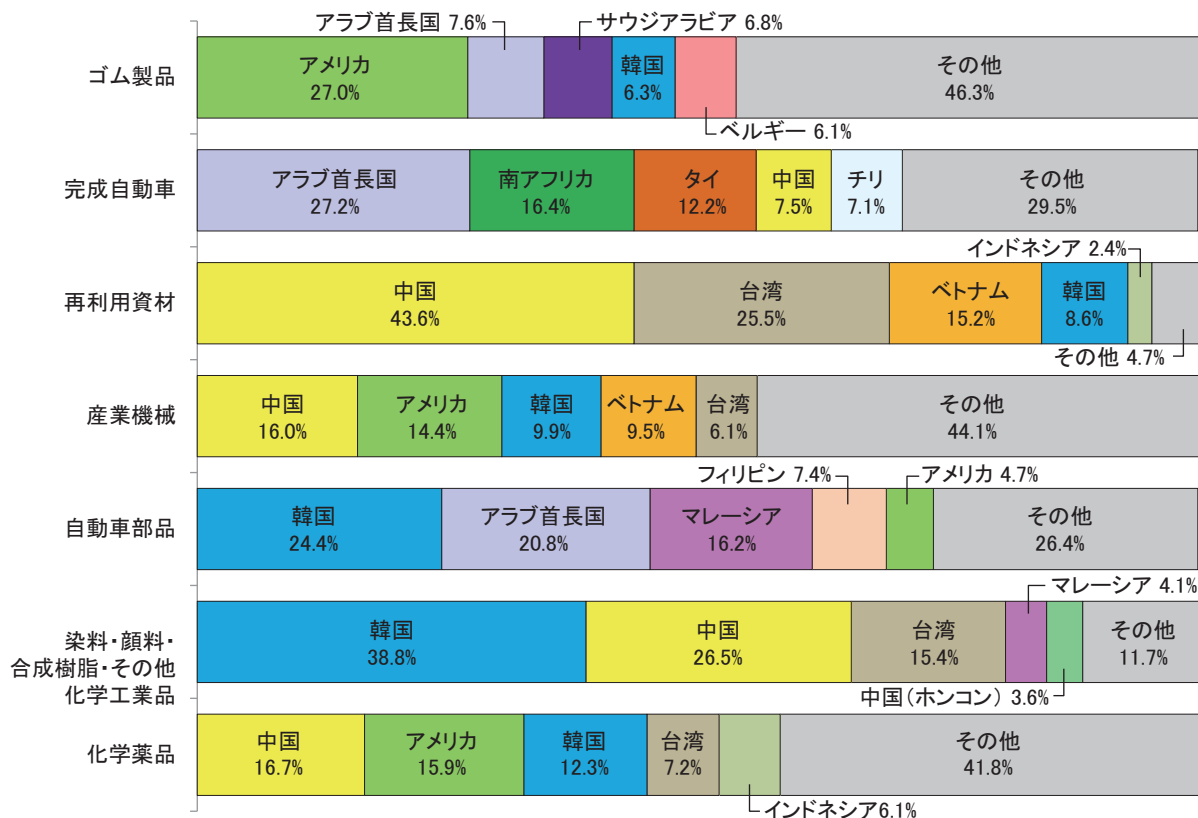


※端数処理のため、合計が100%にならない場合がある。

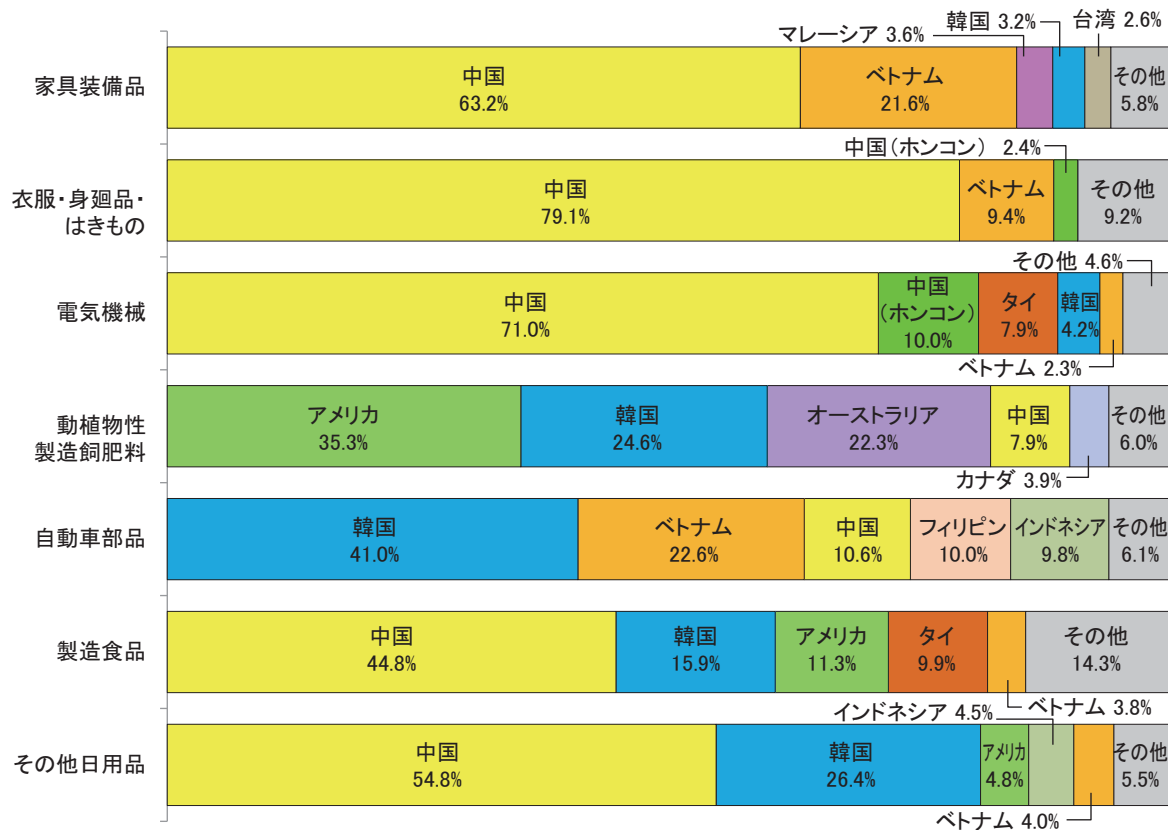
(単位: TEU)

順位	輸出			輸入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	ゴム製品	60,127	13.6%	家具装備品	46,026	10.0%
2	完成自動車	31,493	7.1%	衣服・身廻品・はきもの	41,769	9.0%
3	再利用資材	21,371	4.8%	電気機械	29,797	6.4%
4	産業機械	18,458	4.2%	動植物性製造飼肥料	29,438	6.4%
5	自動車部品	17,232	3.9%	自動車部品	25,370	5.5%
6	染料・顔料・合成樹脂・ その他化学工業品	12,549	2.8%	製造食品	22,032	4.8%
7	化学薬品	8,754	2.0%	その他日用品	19,232	4.2%
8	水産品	5,062	1.1%	水産品	16,113	3.5%
9	製造食品	5,034	1.1%	木製品	14,679	3.2%
10	二輪自動車	4,747	1.1%	金属製品	13,129	2.8%
—	上記以外その他	51,032	11.6%	上記以外その他	165,334	35.8%
—	空コンテナ	205,509	46.6%	空コンテナ	39,281	8.5%
	合 計	441,367	100.0%	合 計	462,199	100.0%

ア. 輸出

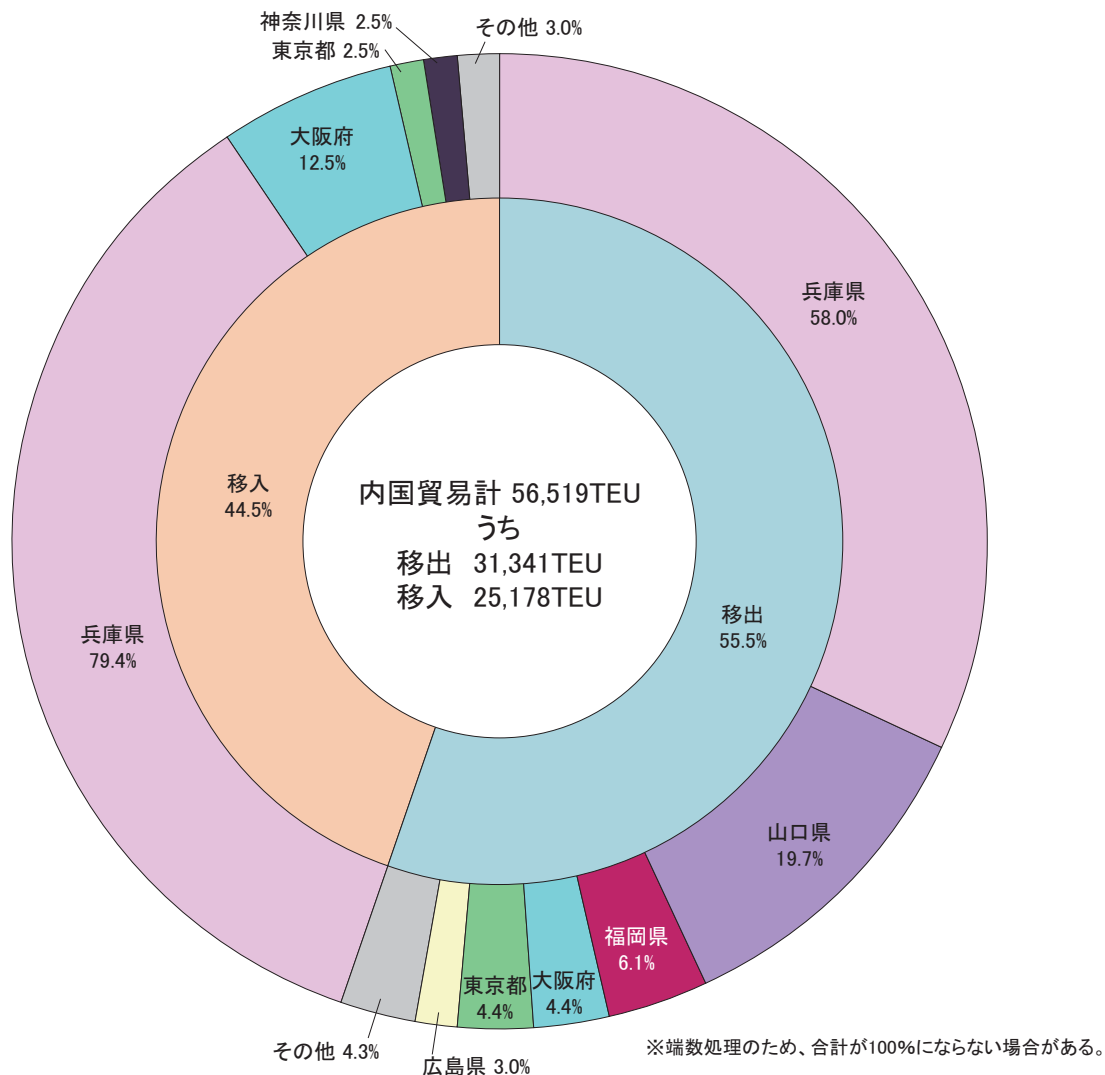


イ. 輸入



(3) 内国貿易（フィーダー）

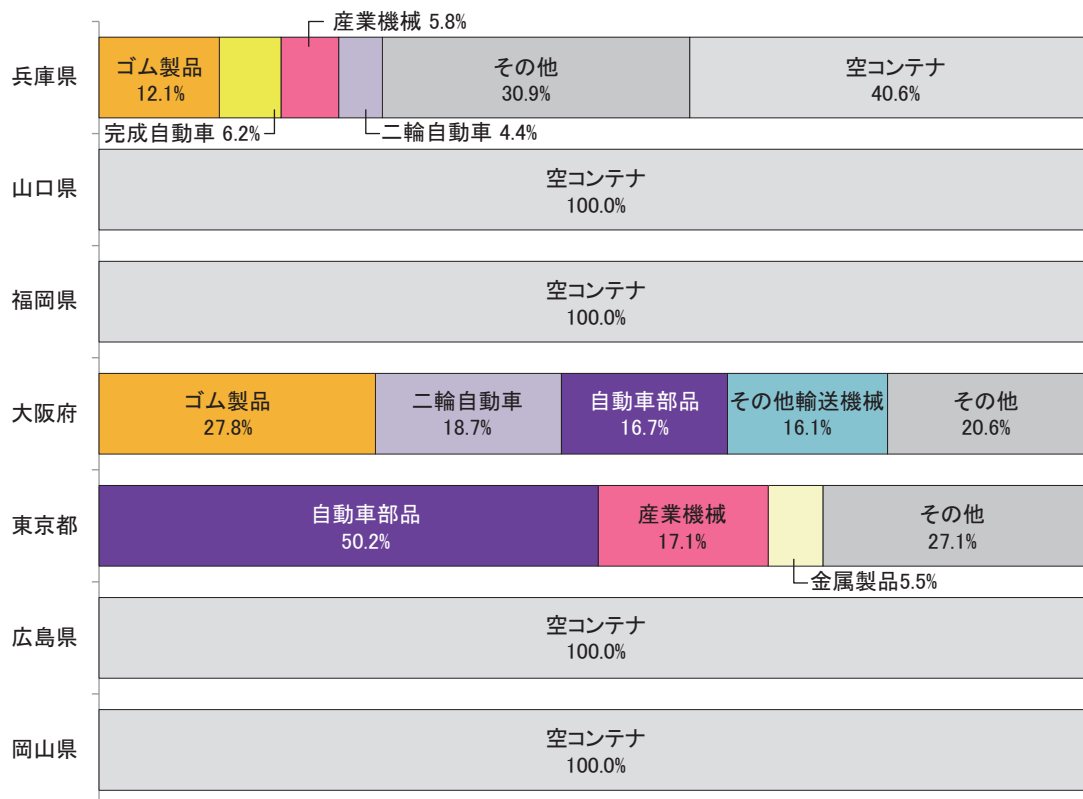
① 都道府県別



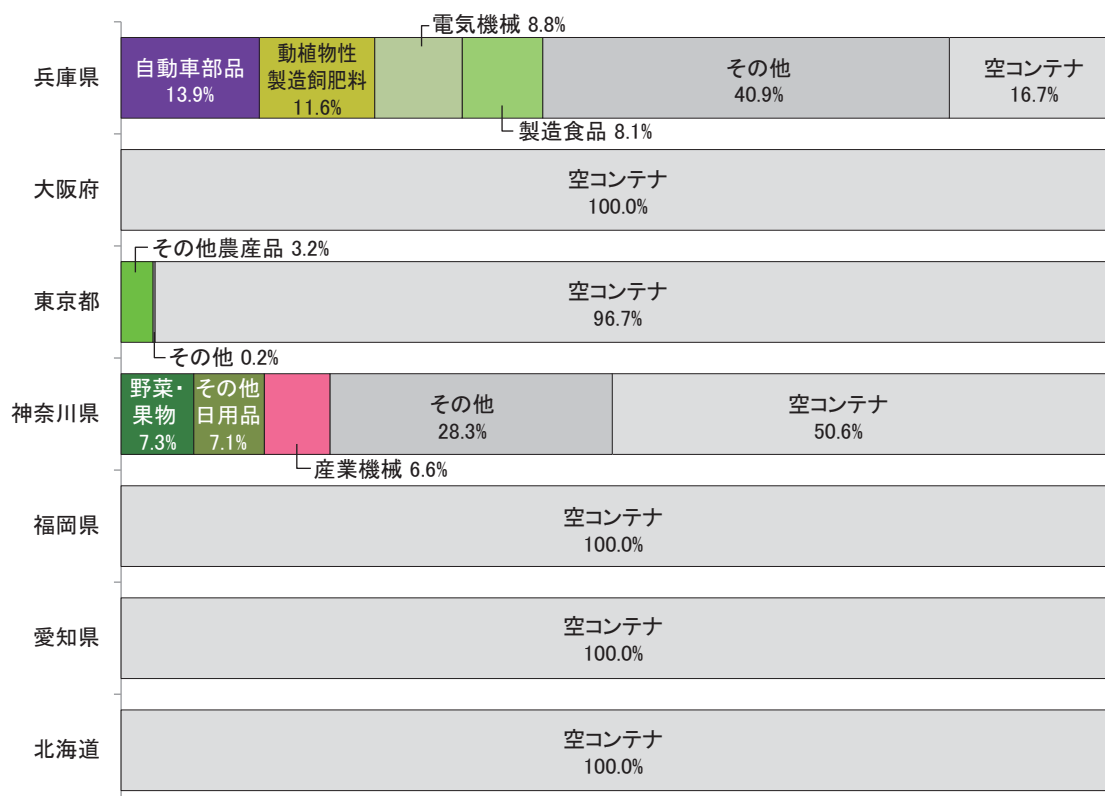
(単位:TEU)

順位	移出			移入		
	仕向都道府県	貨物量	構成比	仕出都道府県	貨物量	構成比
1	兵庫県	18,193	58.0%	兵庫県	19,993	79.4%
2	山口県	6,186	19.7%	大阪府	3,156	12.5%
3	福岡県	1,904	6.1%	東京都	634	2.5%
4	大阪府	1,390	4.4%	神奈川県	632	2.5%
5	東京都	1,378	4.4%	福岡県	394	1.6%
6	広島県	926	3.0%	愛知県	185	0.7%
7	岡山県	538	1.7%	北海道	178	0.7%
8	愛知県	508	1.6%	静岡県	6	0.0%
9	静岡県	188	0.6%			
10	大分県	90	0.3%			
	上記以外その他	40	0.1%	上記以外その他	0	0.0%
	合計	31,341	100.0%	合計	25,178	100.0%

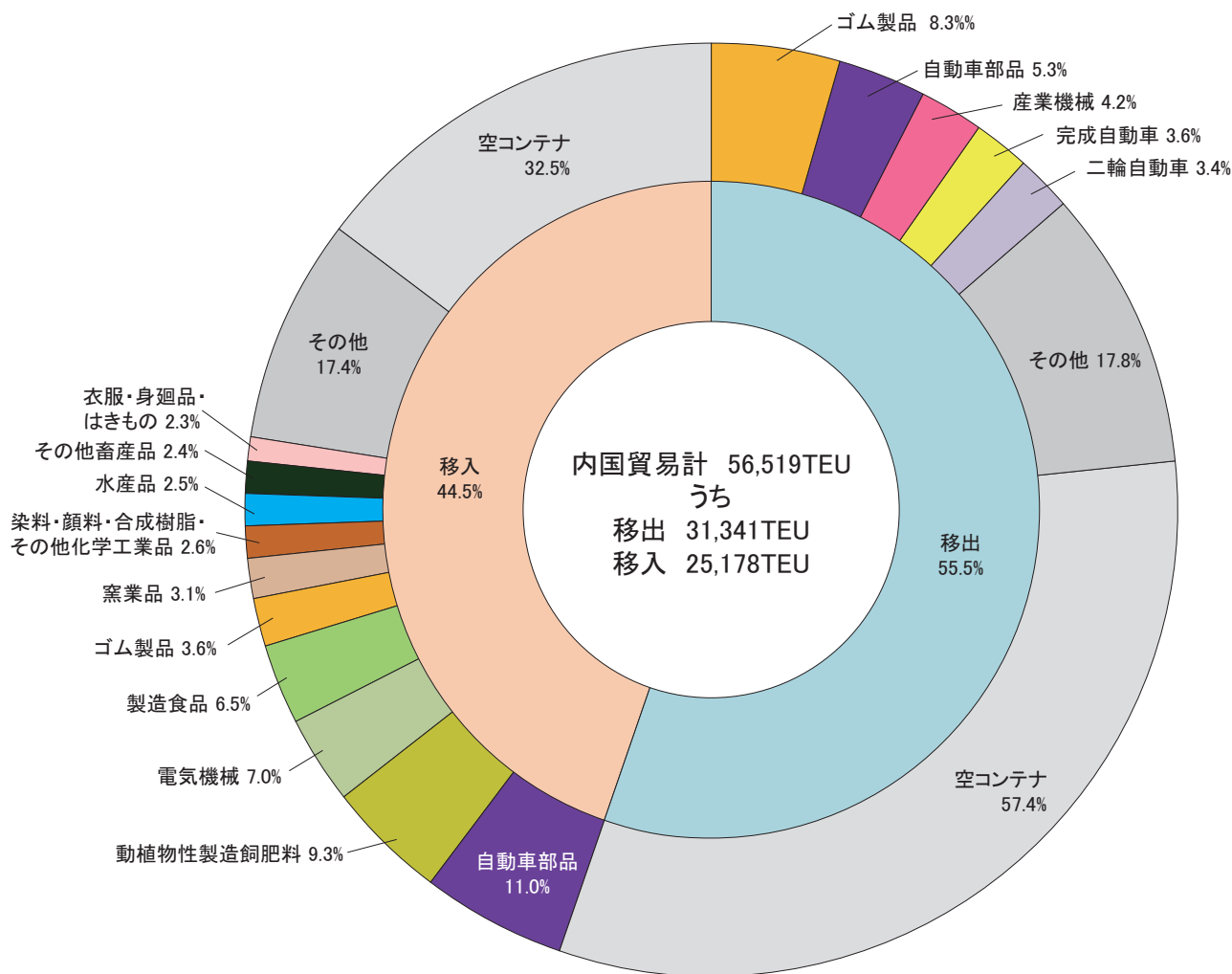
ア. 移出



イ. 移入



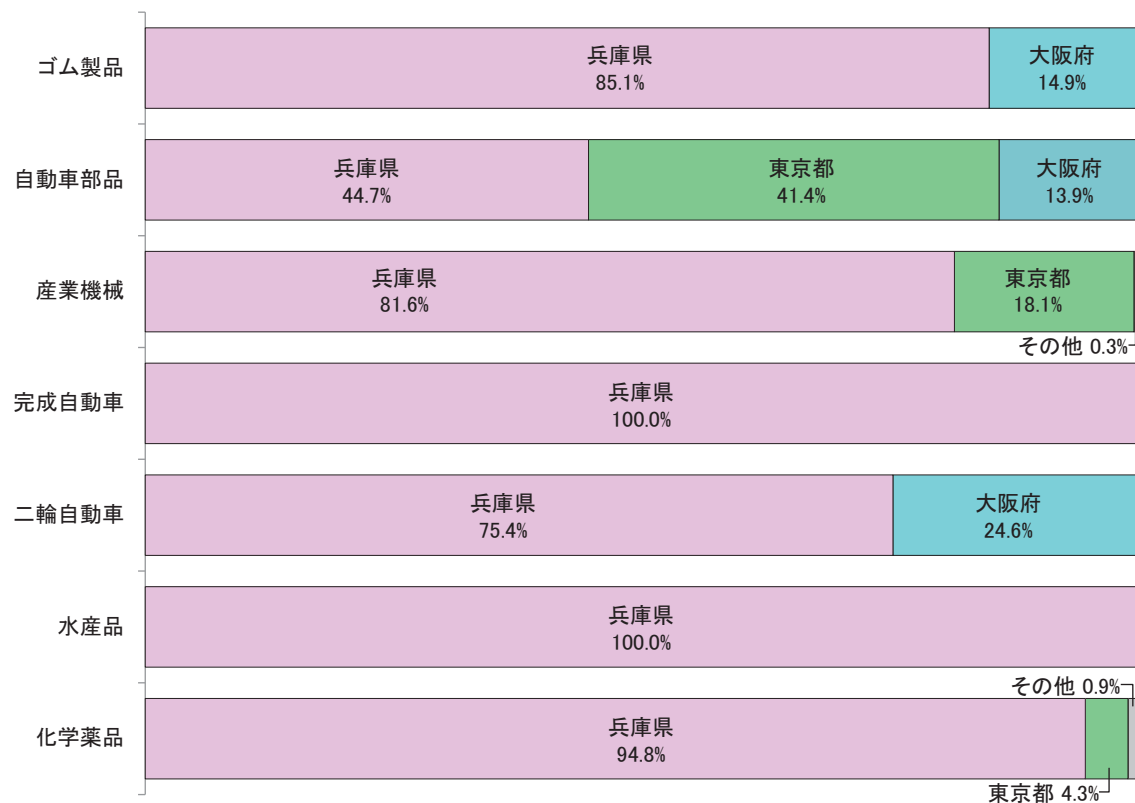
② 品種別



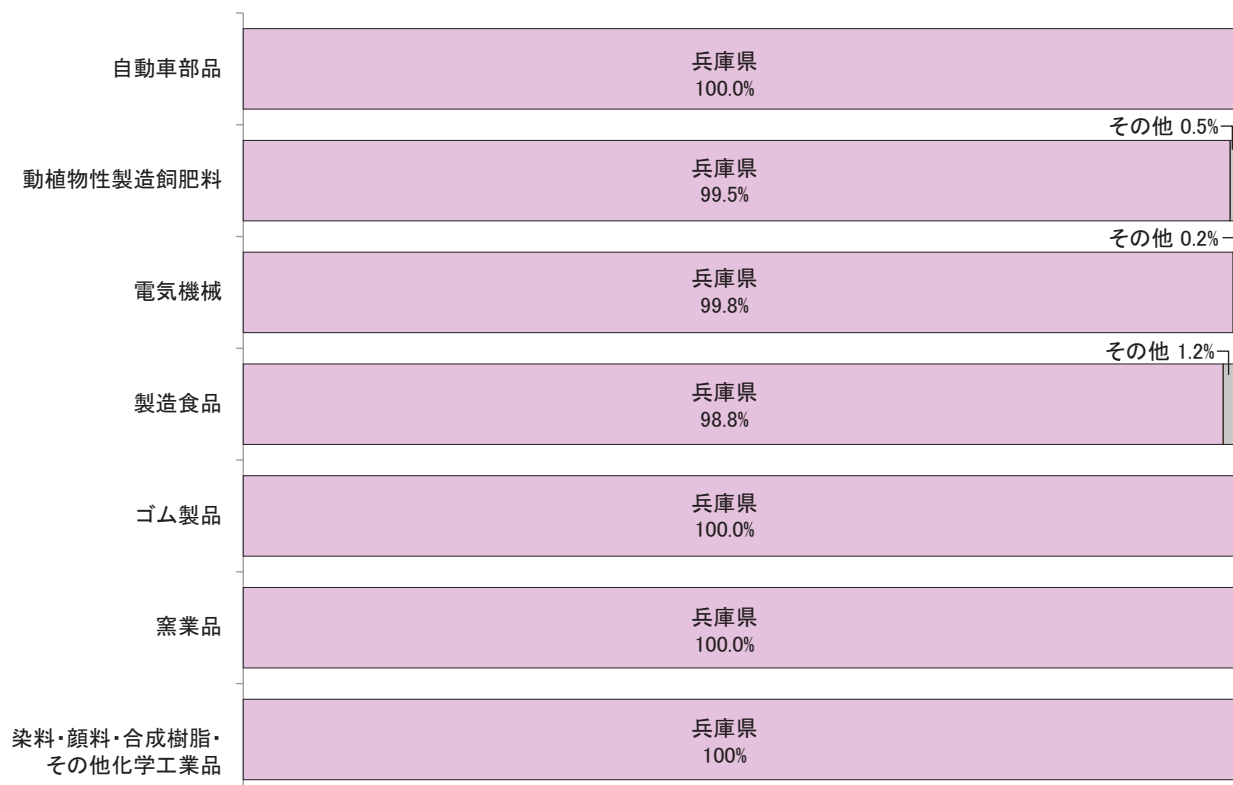
(単位: TEU)

順位	移出			移入		
	品 種	貨物量	構成比	品 種	貨物量	構成比
1	ゴム製品	2,592	8.3%	自動車部品	2,780	11.0%
2	自動車部品	1,672	5.3%	動植物性製造飼肥料	2,340	9.3%
3	産業機械	1,304	4.2%	電気機械	1,757	7.0%
4	完成自動車	1,126	3.6%	製造食品	1,631	6.5%
5	二輪自動車	1,057	3.4%	ゴム製品	894	3.6%
6	水産品	573	1.8%	窯業品	768	3.1%
7	化学薬品	557	1.8%	染料・顔料・合成樹脂・ その他化学工業品	645	2.6%
8	輸送用容器	364	1.2%	水産品	622	2.5%
9	その他輸送機械	292	0.9%	その他畜産品	596	2.4%
10	測量・光学・医療用機械	272	0.9%	衣服・身廻品・はきもの	573	2.3%
—	上記以外その他	3,534	11.3%	上記以外その他	4,387	17.4%
—	空コンテナ	17,998	57.4%	空コンテナ	8,185	32.5%
	合 計	31,341	100.0%	合 計	25,178	100.0%

ア. 移出



イ. 移入



4. 国内海上コンテナ

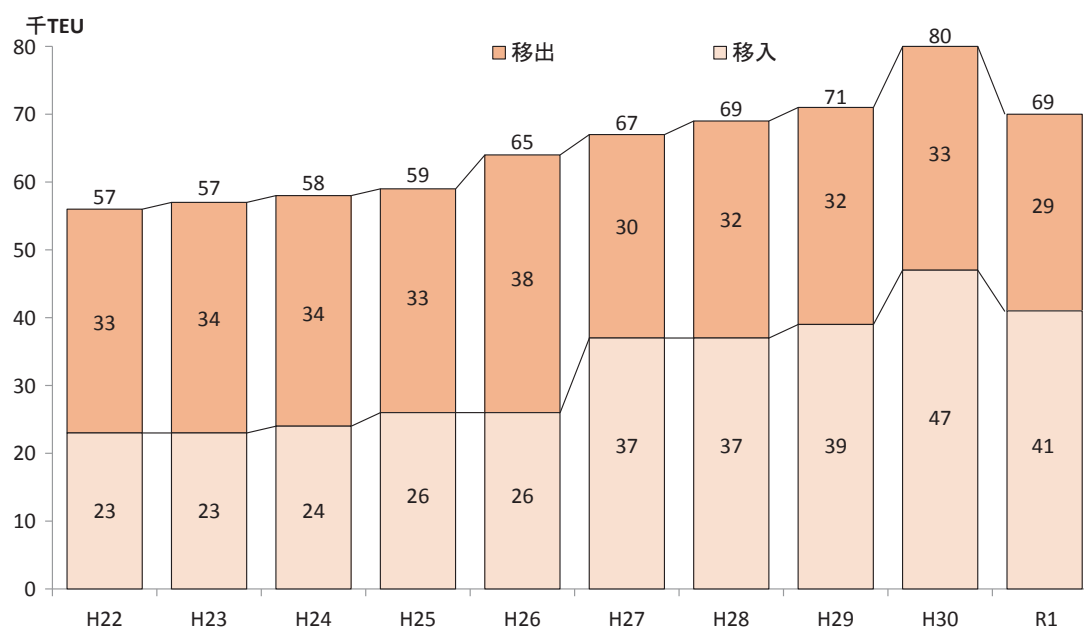
○ 国内海上コンテナ取扱個数の推移

国内海上コンテナ取扱個数は、博多港全体で69,461TEU（前年比86.8%）であった。うち、移出は28,772TEU（同86.7%）、移入は40,689TEU（同86.9%）であった。

（単位：TEU）

区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	
					数量	前年比
博多港全体	67,325	69,197	71,498	80,021	69,461	86.8%
移出	30,297	31,718	32,462	33,192	28,772	86.7%
移入	37,028	37,479	39,036	46,829	40,689	86.9%

【国内海上コンテナ取扱個数の推移】



5. フェリー航送車両トン数

○ フェリー航送車両トン数の推移

（単位：トン）

区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	
					数量	前年比
移出入計	2,239,740	2,459,465	2,475,885	2,602,335	2,270,965	87.3%
移出	1,113,950	1,238,545	1,223,135	1,348,095	1,149,520	85.3%
移入	1,125,790	1,220,920	1,252,750	1,254,240	1,121,445	89.4%

6. 船舶乗降人員

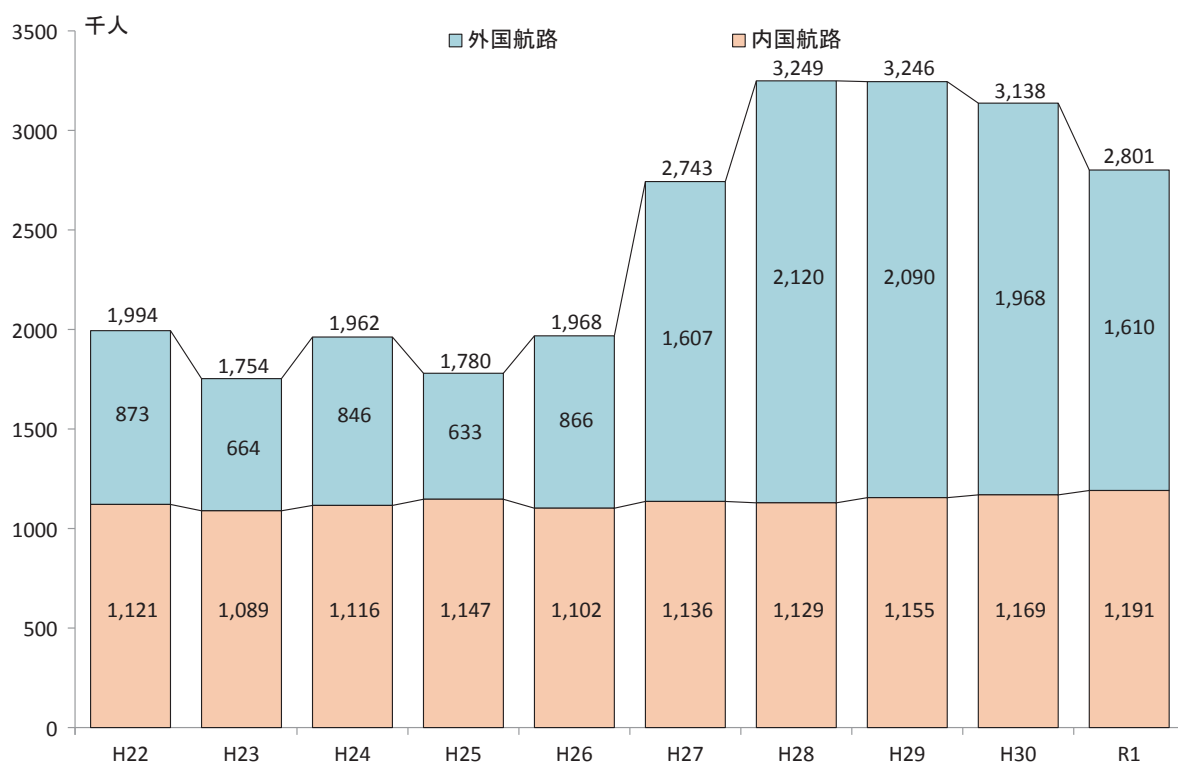
(1) 船舶乗降人員数の推移

船舶乗降人員数は、博多港全体で2,800,804人（前年比89.3%）であった。うち、外国航路は1,609,678人（同81.8%）、内国航路は1,191,126人（同101.9%）であった。

（単位：人）

区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	
					数量	前年比
博多港全体	2,743,019	3,249,241	3,245,514	3,137,545	2,800,804	89.3%
乗込人員	1,385,547	1,636,212	1,636,975	1,582,811	1,413,963	89.3%
上陸人員	1,357,472	1,613,029	1,608,539	1,554,734	1,386,841	89.2%
うち外国航路	1,607,290	2,120,035	2,090,345	1,968,427	1,609,678	81.8%
乗込人員	801,337	1,057,442	1,042,757	981,314	802,074	81.7%
上陸人員	805,953	1,062,593	1,047,588	987,113	807,604	81.8%
うち内国航路	1,135,729	1,129,206	1,155,169	1,169,118	1,191,126	101.9%
乗込人員	584,210	578,770	594,218	601,497	611,889	101.7%
上陸人員	551,519	550,436	560,951	567,621	579,237	102.0%

【船舶乗降人員数の推移】



(2) うち外国航路船舶乗降人員数の推移

外国航路の乗降人員数のうち、韓国航路は263,572人（前年比71.8%）、不定期航路は1,346,106人（同84.0%）であった。

（単位：人）

区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	
					数量	前年比
外国航路全体	1,607,290	2,120,035	2,090,345	1,968,427	1,609,678	81.8%
乗込人員	801,337	1,057,442	1,042,757	981,314	802,074	81.7%
上陸人員	805,953	1,062,593	1,047,588	987,113	807,604	81.8%
うち韓国航路	458,680	427,476	406,513	366,870	263,572	71.8%
乗込人員	227,579	212,190	201,291	180,756	130,138	72.0%
上陸人員	231,101	215,286	205,222	186,114	133,434	71.7%
うち不定期航路	1,148,610	1,692,559	1,683,832	1,601,557	1,346,106	84.0%
乗込人員	573,758	845,252	841,466	800,558	671,936	83.9%
上陸人員	574,852	847,307	842,366	800,999	674,170	84.2%

【外国航路船舶乗降人員数の推移】

